

令和7年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号		14
部	子ども健康部	課	子育て政策課	

1. 指定概要

施設概要	名称	桐原東こどもの家			建設年	平成１０年				
	所在地	近江八幡市土田町１７５			利用対象	地域				
	設置目的	児童福祉法の規定に基づき、市内の小学校に通学する児童で保護者が労働等により昼間家庭にいないものに対し、授業終了後適切な遊び及び生活の場を与えて健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施する。								
	規模	敷地面積１９０㎡、延べ床面積１５９㎡、階数　地上１階								
	指定管理 開始年度	平成１８年								
指定管理者	名称	ＮＰＯ法人はちまんキッズ								
	所在地	近江八幡市金剛寺町８１１								
指定管理業務の内容		①こどもの家の利用に関する業務 ②こどもの家の施設の維持管理に関する業務 ③その他こどもの家の管理に関し市長が必要と認める業務								
指定期間		令和７年４月１日　～　令和１２年３月３１日　（５年間）								
指定管理料		令和５年度：　　　千円		令和６年度：　　　千円		令和７年度：　　　千円		令和８年度：　　　千円（見込）		
利用料金制		採用している			選定方式		公募		応募者数	2者

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和7年度実績	所管課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	①施設の維持管理及び整備 建物、施設の安全点検、修繕、除草作業等	①施設の維持管理及び整備 日常的に施設内の清掃、施設の安全点検等を支援員が実施している。	(よかったと評価できる事項) 児童の安全確保に努め、適切に施設の維持管理を実施した。
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし
	(施設サービスの運営上策)	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 ②利用料金の徴収 ③学校、保育所等との情報交換 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 保護者会、役員会を開催して保育内容の報告を行っている。また、送迎時の日常的なコミュニケーションによる。 ②利用料金の徴収(延長保育料含む) 毎月徴収 令和7年度 5,840千円 ③学校、保育所等との情報交換 必要に応じ随時実施 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長 延長保育は19時まで実施している。	(よかったと評価できる事項) 国基準や市のガイドラインに則り、事業が実施された。また、学校や地域と連携を取り、運営された。
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし
	(提案内容の実施業務) 自主事業 その他の業務	なし		(よかったと評価できる事項)
				(改善を要した事項と対応)
				(課題)

施設設置の目的達成状況	(施設利用促進策)	対象児童の公平な利用の確保とサービスの向上を図る	・開設日数：260日 ・延べ利用者数：9,065名 ・平均登録児童数：49名	(よかったと評価できる事項) 国基準や市のガイドラインに則り、施設利用が実施された。
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和7年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	指定管理料は0円であるが、施設の管理、事業の経費については、放課後児童クラブ運営費補助金を用いている。 <参考> ■収入 (15,949千円) 保育料等 6,096千円 補助金 9,853千円 ■支出 (15,949千円) 人件費 14,375千円 管理運営費 1,574千円	指定管理料は0円であるが、施設の管理、事業の経費については、放課後児童クラブ運営費補助金を用いている。 <参考> ■収入 (17,979千円) 保育料等 5,840千円 補助金 12,139千円 ■支出 (17,979千円) 人件費 16,146千円 管理運営費 1,833千円	市補助金交付要綱に基づき適正に運営された。 (改善を要した事項と対応) 特になし (課題) 特になし

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	今年度は保護者会4回、役員会4回実施しました。お迎えの際に日頃の様子を伝え、話しやすい環境を整えました。入所時には連絡帳を配布し保護者の意見や困りごとなどを記入していただき個人面談を行いました。こどもたちのやりたいことや意見を取り入れた保育を実施しました。
評価頂いている内容	支援員のこどもたちへの見守りの姿勢や対応、何でも相談できる話しやすいと評価いただいています。また学校の敷地内という立地条件で安心に預けることができ、外遊びもたっぷりできる場所があり、伝承遊びなどのさまざまな体験ができると評価いただいています。
苦情・意見等	学校の敷地内にある施設のため、下校時の他クラブの送迎時の車の行き来が多く双方で気を付けて横断しているがとても危険な環境です。学校の駐車場なので安全に努めるしかないのですが、冬場などのお迎え時は外も暗く街灯がないので施設前の狭い通路を通り抜けて駐車場に止めるのは苦痛であるとの意見がでています。

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

施設の維持をするために大切に使用させていただいていますが、トイレのドアが重いため開閉しにくく1年生は1人でドアを開けることが困難なこともあり、ドアが閉まる際に指を挟むこともよくある。老朽化に伴う箇所については定期的に点検していますが、安全を維持するには難しい部分もあります。静養室も事務室を使用しスペースを確保していますが、職員が行き来するためお迎えまでの時間にゆっくりと過ごすこともできません。こどもたちのためにも施設整備をお願いしたい。
--

6. 指定管理者の自己評価コメント

小学校の敷地内ということもあり安心・安全にこどもたちの保育とあわせて、こども・保護者の意見を取り入れ、日頃から話しやすい環境を築いてきました。毎日保育日誌をもとにミーティングを行い、こどもたちの様子や成長を支援員で共有しています。こどもたちの最善の利益を考慮した育成支援のために、支援員は学習会や研修にも積極的に参加し保育の質の向上を図るとともに、日々の整備点検や清掃を行い保育室やトイレ・手洗い場などはきれいな状態を保持し床は滑りやすいため毎日清掃しています。防災訓練はこどもたちと一緒に取り組みました。不審者対応についてのマニュアルの見直しを行いました。

7. 所属の総括コメント

国や市の基準に基づく事業運営がなされている。また、地域とのつながりを大切にした活動を取り入れる等の工夫や姿勢などが評価できる。引き続き、学校や地域と連携した運営体制を築いていただきたい。なお、施設の維持管理においては、既存の補助金を活用するなど適切に対応いただきたい。
--